

八王子東・京王	東村山・小金井	国分寺・小平	元八・八西・西多摩	立川・国立
信応師	序開師	序説師	乗学師	晴天祈願

令和二年度 受持発表

廿一日 午前十時半	廿一日 午後一時	十四日 午後一時	廿八日 十時	十二日 十時	十六日 十時	廿八日 十時半
門祖日隆大聖人御開山会		參事会	歎導御命日	高祖御命日	高祖御遠夜	御總講後

特別行事

廿一日 午前十時半
門祖日隆大聖人御開山会
晴天祈願

廿一日 午後一時
十四日 午後一時
廿八日 十時
廿八日 十時半
高祖御命日
歎導御命日
開導御遠夜

二月の御總講日

一日 九時半 御修行日
七日 十時 バースデー總講
十三日 十時 高祖御命日
十七日 九時半 開導御命日
於 清流寺

緊急事態宣言解除直後であつた昨年の開導会の際は、一八〇名ほどを目標として奉修させていただきましたが、この度の門祖会は、感染者が爆発的に増えている現状と、お参詣者の皆さまの安全を考え、まことに申し訳なく、苦

①この度の御会式に關しては、当日のお寺へのお参詣は、「御奉公割に掲載されている御奉公者」約50名と寺内関係者(教務・まゆみ会)のみとさせていただきたいと思います。

②この措置に伴い、御奉公役課のあるご信者各位の御公はほぼありません。

③受持教務師)が、御奉公割に掲載されている御奉公者の皆さまに対しても、不参りのお申し出をいたさない構いません。

④(当日御参詣くださる御奉公者の皆さま)御奉公割表紙裏に添付されている御奉公券が参詔券を兼ねます。

⑤御参詔の叶わなかつたご信者の方は、御奉公割に付いている御奉公券を持参下さい。

2月21日
10時30分

門祖日隆大聖人御開山会
奉修導師

当山住職長谷川清泊講師

御開山会式奉修についての「ご披露とお願ひ」
為法為宗御弘通御奉公の段、隨喜申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令されから約10日あまり経過しましたが、感染者は高止まりの状態が続き、なかなか収束の兆しを見せていません。

ややもすると、緊急事態宣言の期間が延長されるかもしれない状況でもあります。寒参詔もさることながら、2月21日に奉修させていただく門祖会も、どのように奉修させていただか、参事会とともに協議をさせていただきました。

何卒、感染拡大防止のため、ご理解・ご協力をいただき、この新型コロナウイルスが一日でも早く収束いたしますよう、皆で祈願させていただきましょう。

宜しくお願い申し上げます。

本月のご奉公指針
「コロナに負けずに、信行に頑張ろう！」

清流ニュース

發行所
八王子市子安町1-22-25
清流寺
清流ニュース編集室
電話(042)646-0287(代)
FAX(042)644-1164
<http://seiryuji.jpn.org/>

日堯上人御一周忌回向法要ならびに報恩御奉公成就
本年度教化誓願達成之御願
ブロック内各教区各部見直し・再編成御奉公円満成就
次世代御弘通に向けた取り組み推進随喜感得運動励行

令和三年度総祈願

②この措置に伴い、御奉公役課のあるご信者各位の御公はほぼありません。

純粹に当日御参詔していただける事が主な御奉公になります。

(役課によつては、当日の御奉公が多少存在する部署もあります)

(役課によつては、当日の御奉公が多少存在する部署もあります)

洪の決断ではありますが、更に大幅な人数制限をかけさせていただきました事といたしました。

ご不満・ご批判も多数あるうかと思ひますが、お寺と皆さまの健康を預かる身として、罹患者を多数出すかもしけない危険を冒すことはできません。

今回、お寺へのお参詔が叶わなかつたご信者各位には、インターネットによるネット参詔をお勧め・お願ひさせていただきます。

(参詔方法は後日ご説明させていただきます)

何卒、感染拡大防止のため、ご理解・ご協力をいただき、この新型コロナウイルスが一日でも早く収束いたしましたよう、皆で祈願させていただきます。

宜しくお願い申し上げます。



御住職のご法門

令和三年度初総講
一月三日、例年通り初総講が奉修され、当日は、コロナ禍の影響でソーシャルディスタンス方式をとり、間隔をあけて座席を設けての参詔でした。その為に、祝杯式も中止とし、成人者のみの祝杯を行いました。

⑥ご理解・ご協力をいただけますれば、奉修御有志は通常通りお納めいただけたら、まことに有難く存じます。

厳しいご意見・ご批判を覚悟の上でご案内させて頂きます。

「お寺から感染者を出さない」という考え方のもと、このような方法となつた事、何卒ご寛容いただきますよう、伏してお願い申し上げます。

「お寺から感染者を出さない」という考え方のもと、このように方法となつた事、何卒ご寛容いただきますよう、伏してお願い申し上げます。

ネットの動画配信サイト
'YouTube (ユーチューブ)' の清流寺チャンネルより配信される、ネットでのライブ参詔をお勧め・お視聴方法などは後日ご説明いたします。